

【奨励賞】「PALSAP」家畜感染の2次汚染防止剤



代表取締役
寺尾 好太氏

【環境貢献特別賞】
テクニカ合同株式会社

〒658-0015 兵庫県神戸市東灘区本山南町8-6-26

東神戸センタービル12階

TEL. 078 (436) 0280

<https://www.technica-goudou.co.jp/>

家畜感染災害の2次汚染を防止する「PALSAPシリーズ」はA剤、B剤、Lの三つの薬剤で構成される。全国で毎年のように感染拡大が危惧される「高病原性鳥インフルエンザ」に向けて開発された。感染鶏の体液を吸収固定化するA剤と卵液を吸収固定化しさらに燃焼効率を向上するB剤に加え、Lは埋却地を保護し、雨水などの浸透による漏出を防止する。

A剤は、耐圧性に優れる高分子ポリマーを主成分とする粉体製品で、浸透圧によって鶏の体液を吸収。B剤は、高圧縮したパルプを主成分とし、毛細管現象を利用して卵液を吸収する。Lは、熱可塑性樹脂の「ガラス状態」における強度が高いものを主成分とする液体製品。埋却地に散布し、乾燥させることで表面に強固な被膜を形成する。この皮膜は、台風などの厳しい気候条件下にあっても破壊されることなく、降雨などから保護する。

同シリーズは全て重金属などの環境汚染物質は含んでおらず、感染動物処理後の体液等漏出防止資材として特許も取得済み。処理作業の効率と安全性を向上し、全国の自治体から備蓄資材として引き合いが多い。実際に「高病原性鳥インフルエンザ」感染問題が発生した多くの地域で採用実績を有する。今後は感染対策と環境保全を両立する新たな資材としての普及を目指す考えだ。養豚や野生動物処理など、養鶏分野以外でも幅広く需要を喚起し、海外展開も視野に入れている。

